

令和6年12月10日（火曜日）

美里町議会議会活性化
調査特別委員会会議録

（第1日目）

令和6年 美里町議会活性化調査特別委員会会議録（第1号）

令和6年12月10日（火曜日）

出席委員（12名）

委員長 村松秀雄君

副委員長 山岸三男君

委員 赤坂芳則君

吉田二郎君

伊藤牧世君

櫻井功紀君

前原吉宏君

平吹俊雄君

柳田政喜君

藤田洋一君

鈴木惠悦君

佐野善弘君

欠席委員（なし）

議長 鈴木宏通君

議会事務局職員出席者

議会事務局長 伊藤博人君

事務局次長兼議事調査係長 佐藤俊幸君

主 事 佐藤理子君

令和6年12月12日（火曜日） 午後3時50分 開議

第1 第2分科会中間報告について

本日の会議に付した事件

第1 第2分科会中間報告について

午後3時50分 開議

○委員長（村松秀雄君） ただいまから議会活性化調査特別委員会を開きます。

第2分科会委員長から提出されました分科会中間報告書につきましては、皆様のお手元にお配りしております。

ただいまの出席委員12名ですので、本特別委員会は成立しております。

これより本日の会議を開きます。

日程第1 第2分科会中間報告について

○委員長（村松秀雄君） 日程1、第2分科会中間報告についてを議題といたします。

第2分科会委員長から報告をしたいとの申出がありますので、発言を許可します。

佐野善弘第2分科会委員長、登壇願います。

〔佐野善弘第2分科会委員長、登壇〕

○第2分科会委員長（佐野善弘君） 皆様お疲れさまでございます。第2分科会委員長の佐野善弘でございます。

お手元に配付されております第2分科会中間報告書に基づき、報告させていただきます

令和6年11月29日

議会活性化調査特別委員会

委員長 村 松 英 雄 殿

議会活性化調査特別委員会

第2分科会委員長 佐 野 善 弘

第2分科会中間報告書

本分科会に付託された事項について、次のとおり報告いたします。

1の付託事項でございます。

No.3の開かれた議会の①議会デジタル化推進、情報発信、タブレット活用の検証、ペーパーレス化の検証の内容を、本日報告させていただきます。

②③、No.4の委員会についての内容については報告済みでございます。

2番目の経過でございます。

第23回から第27回まで分科会を開催しておりまして、特に回数には関係ないですけれども、10月11日は、先進地の加美町を視察しております。

続きまして、結果でございます。

(1) No.3 開かれた議会についての①について報告いたします。

①の議会デジタル化推進、情報発信の内容でございます。

タブレット活用についてでございます。

これについては、現在対応されている端末機でございます。現在議員に貸与されているWeb会議用パーソナルコンピューター（端末機）は、令和2年12月にコロナウイルス感染症の影響で集合しての会議が制限されていたため、Web会議用での活用を前提に導入しましたが、会議の連絡に活用されている程度なので、タブレット機能の検証をし、活用について次のとおり整理をいたしました。

タブレットの機能一覧については、次のページの内容のタブレットの機能ということで、これも一つ一つ説明を受けながら、この内容について検証をしております。

その中でまとめた内容が、ア、Gmailの活用でございます。

会議、委員会、研修会等連絡事項の通知に活用し、紙の通知は取りやめるという内容でございます。文書のペーパーレス化の内容でございます。

毎日各自がタブレットを確認し、返信（意思確認）の方法を、これは統一した中で進めます。

それと、通知文の内容を添付すると。今紙で会議等の内容を、それを一応タブレットの中でするというふうなことでございます。

イとしましてGoogleカレンダーの活用でございます。

これは各自の会議等のスケジュールの整理、管理するような内容でございます。

ウのChrome（インターネット）の活用、これは議員ナビ等が活用できますので、各自自治体の事例等を検索などにした中で、議員活動に活用するというふうなことでございます。

エがウェブ会議の活用ということで、災害時リモート（ウェブ会議）等に情報を共有するため使用するというふうなことでございます。

オがYouTube（映像配信）の活用ということで、美里町の映像配信ほか他町村の会議中の映像も確認をできます。

カが研修時タブレットの使用というふうなことでございます。

キがスライドの活用、研修資料の研修先での活用などにできます。

次に、ペーパーレス化についての検証でございます。

ペーパーレス化について、現在使用しているタブレットでは対応が難しいことから、機種及び機能の更新を含めて先進的な取組を参考にして、今後検討をしていくというふうな内容でございます。

その中で、10月11日視察研修先の加美町の導入効果を紹介をしたいと思います。

議会運営につきましては、情報、資料等の行き来が早くなり、議会運営の効率化が図られているようでございます。委員会等の会議資料の事前公開に、会議の公開、効率化が図られているようでございます。

続きまして、議員活動につきましては、所属しない委員会等の資料や過去の会議資料の閲覧が可能になり、議会内の情報公開が促進されているようでございます。

それと、議会事務局につきましては、資料配付や送付、連絡等に関わる業務の効率化が図られております。

それと、ペーパーレス化の推進により事務コストの縮減が図られているようでございます。

執行部につきましては、ペーパーレス化の推進に事務コストの縮減が図られているようです。

また、資料の訂正等が容易になり、業務の効率化が図られてございます。

以上の内容が加美町で導入をされている効果として、また我々の議会でも導入すれば、そういう効果が想定されております。

それと、県内の状況でございますけれども、令和6年3月現在の県内35市町村の導入関係でございますけれども、12自治体が導入済みでございます。大崎管内につきましては加美町と大崎市で導入をしております。

というふうなことで、以上で第2分科会の中間報告といたします。

御審議いただき、御承認いただけるようよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○委員長（村松秀雄君） これをもって第2分科会委員長の報告を終わります。

これより委員長報告に対する質疑を行います。

質疑については、自己の所属しない分科会の委員の質疑を許可します。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

質疑なしと認めます。

以上で、第2分科会委員長報告に対する質疑を終結します。

お諮りします。第2分科会中間報告について委員長報告のとおりとしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（村松秀雄君） 御異議なしと認めます。よって、第2分科会委員長報告のとおりとすることに決しました。

以上で、議会活性化調査特別委員会の本日の会議を終了します。

大変御苦労さまでした。

午後 3 時 5 8 分 閉会

上記会議の経過は、事務局長伊藤博人が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

令和6年12月10日

委員長